

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年2月6日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年2月6日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【雑固体廃棄物焼却設備 焼却炉(A)のバグフィルタ(A)ホッパヒータの不具合について】 雑固体廃棄物焼却設備 焼却炉(A)の「バグフィルタ(A)ホッパのヒータ異常」警報発生を確認。 現場確認の結果、ホッパヒータブレーカ「切」および漏電表示ボタンの動作を確認。 また、周辺機器の異常なしを確認。 原因は、当該ヒータの過電流、または、漏電の可能性があるかと推定。 今後、当該ヒータを点検・修理予定。	GⅢ	2月1日
2	【3号機 使用済燃料プール循環冷却設備の系統入口弁リミットスイッチカバーの破損について】 3号機 使用済燃料プール循環冷却設備の系統入口弁リミットスイッチカバーが破損していることを確認。 原因は、人員の移動・物品の運搬の際にリミットスイッチカバーに接触し、破損したものと推定。 見やすい位置に注意喚起表示を再掲済み。 今後、より強度をもったリミットスイッチカバーを取付け予定。	GⅢ	1月9日